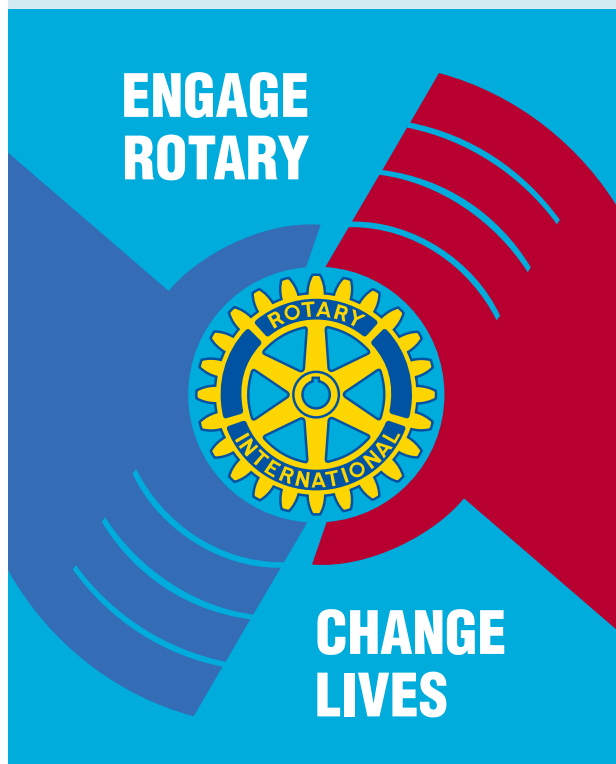


2013 – 2014
February
vol. 8

2



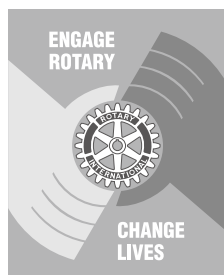
ROTARY INTERNATIONAL
DISTRICT 2660

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

ガバナー月信2月号

国際ロータリー 第2660地区
2013–2014年度ガバナー

福家 宏



2013-2014
**GOVERNOR'S
MONTHLY LETTER**
February vol.8

CONTENTS

ガバナーメッセージ（世界理解月間）	1
廣瀬勘一郎PGを偲んで	2
青少年交換クリスマスパーティ	3
ガバナーノミニー指名宣言	4
ロータリー財団情報	6
ガバナー補佐からのメッセージ	8
我がクラブの目指すところ（IM第5組）	9
災害支援プロジェクト報告（第31回）	14
米山奨学委員会／ロータリー財団	15
2013年12月度 会員数・出席報告	17
文庫通信	18
敬弔／お知らせ	19

世界理解月間にあたって

国際ロータリー第2660地区 ガバナー

福家 宏



2月はロータリーの暦の上で「世界理解月間」として指定されています。この月はロータリーが誕生した大切な日を含む月であるからです。

1905年2月23日にポール・ハリスはガスターバス・ローア、シルベスター・シール、ハイラム・ショーレーら4名と共に第1回ロータリー例会を開催したのです。つまりこの日はロータリーの創立記念日であり、「世界理解と平和の日」(World Understanding and Peace Day)と呼ばれています。そして国際ロータリー理事会は2月23日に始まる1週間を「世界理解と平和週間」と定め、ロータリーの奉仕活動を強調することを決議しました。さらに2月は「世界理解月間」と定められたのです。

「世界理解月間」を遵守するにあたり、全てのロータリークラブは毎週の例会プログラムを世界平和のために理解深めるような内容にすることを求められています。例えば国際的な講演者を招請したり、青少年交換学生やロータリーの学友、GSE元チームメンバーなどをクラブ例会に招待し、卓話を要請するなどのプログラムが考えられます。

「世界理解月間」は、すべてのクラブが一時手を休めてロータリーが世界の人々への善意、平和および理解をずっと求め続けていく奉仕の道のプランを立て促進する好機でもあります。

ロータリー財団は奉仕活動の重点分野を ①平和と紛争解決/予防 ②疾病予防と治療 ③水と衛生 ④母子の健康 ⑤基本的教育と識字率向上 ⑥経済と地域社会の発展の6分野としています。

これらの6分野はとりもおさず「平和のための活動」そのものであります。平和を阻害するものとは、紛争の根底に横たわる原因に等しく、多くの場合、食糧、水、住居、医療、識字、雇用、人権などの基本的条件の欠如であります。この基本的条件を維持・改善するためにロータリーは活動し続けているのです。人道的国際奉仕はもとより、ポリオ撲滅活動も然りであり、米山記念奨学制度もまた然りです。

「世界理解月間」には、「ロータリーの平和のための活動」について私たちは今一度良く考え、今後の活動に活かして行きたいものであります。

廣瀬勘一郎PGを偲んで



大谷 透 (大阪西南RC)

大阪西南RCは来年の5月28日に創立45周年の記念式を予定しています。その時にはチャーターメンバーでもあられ、且つ西南RCのためばかりでなく、クラブの枠を超えて、ロータリーのために多大な貢献をされて来られた廣瀬さんに感謝状を贈呈し、顕彰しようと考えていた矢先の訃報でございました。残念でなりません。

私は常々、廣瀬さんの「情の深さ」には、頭の下がる思いを抱いておりました。ご自分がRCの会長やガバナーをなさった時に、協力してくれた人々に対する丁寧な謝意の表明の仕方や、悲しい思いをしている人に対する、心のこもった気配りに、心打たれた会員も多かった事と思います。絶えず和やかなロータリアンの香りを放っている廣瀬さんは、私にとっては敬愛すべきロータリアンの範例でございました。

米寿を迎えられたときに『大阪西南ロータリークラブと共に歩んだ歴史』と題したロータリーライフの集大成とも云うべき六頁に及ぶ「思い出の文」を執筆し、ガバナー活動も含めて、自分がロータリー生活をいかに楽しんだかを披露されました。又、昨年2月には、眼の不自由さを押して人生の集大成とも云うべき「日本海軍の歴史」と題した写真入りの小冊子を執筆され、例会で卓話されました。日本海軍が自分の人生にどのような影響を与えたかと言う視点から書かれたもので、単なるご自分の業績の羅列ではなく、歴史の流れの中で自分を見つめようとする廣瀬さんの人生観が語られており興味をそそられました。その中で次の2点が深く私の心をつかえました。

1つは井上成美 海軍大将の決断です。国が滅亡してしまう前に少しでも早く戦争を終わらせたいと願い、戦争終結に尽力された井上大将は 戦艦大和が出撃する時に「戦後の日本国の再建に、必ず役立つであろう優秀な若い海軍士官達を、道ずれにするには忍びない」と、若い士官達を乗船させなかったのです。当時24歳であった若き廣瀬勘一郎 海軍士官は、その事を深く心に受け止められたようです。終戦後は家業を継ぎ、自らの職業に精励し、会社を発展せしめ、職業を通じて社会に奉仕をすると云うロータリーの「職業奉仕」の理念を立派に実践し、結果として 井上海軍大将の期待通り 日本国再建の一翼を担われた事になったのでございます。世代の違う私には少し違和感のあるロータリーソングの歌詞の一節「御国に捧げん、我らの生業」が廣瀬さんにはびたりはまる と感じている次第です。

2つ目は廣瀬さんが母校 旧大阪商大の庭に建立された「戦没学友の碑」の写真を見ての感想です。生き残って戦後復員した方々の中には「生存者の後ろめたさ」に付き纏われる人が多くいます。自分よりも生き残ってしかるべきだと思われる多くの同僚が戦死して帰らぬ

廣瀬勘一郎パストガバナー

2013年12月16日ご逝去(享年92歳)

- 1968年 大阪西南RC入会(チャーターメンバー)
- 1985~1986年度 会長
- 1990~1991年度 RI第2660地区ガバナー
- マルチプル・ボール・ハリス・フェロー
- 米山功労者マルチプル

人となってしまったのに、どうして自分は生き残ったのだらうと云う、生き残って帰国した事に対する罪意識です。その感情はしばしば健全な精神をも蝕んでしまいます。そのような精神状態とどう向き合い、どう関わり、どのように癒しの手段をこうじて行くか、その精神的トラウマとの関わり方に於いて、廣瀬さんは実に誠実であられたと云う事を、この「戦没学友の碑」は雄弁に物語っています。

この「日本海軍の歴史」の小冊子に付随して太陽電池で腰を振る《雪だるまのおもちゃ》を貰われた方も多かったと思います。そのおもちゃは今も私の家の窓際にユーモアたっぷりに腰を振っています。私はその踊る雪だるまを見たとき、廣瀬ご夫妻の18番「おかめとひよっとこの踊り」を連想しました。ロータリーの国際交流で、テキサスやシンガポールの姉妹クラブを訪問した時、懇親会場が一番盛り上がったのは廣瀬御夫妻のこの踊りの時でした。文化背景の異なる外国のロータリアンも、共に抱腹絶倒。実に楽しい交流と親善の一時となった経験があったからです。しかし、その《雪だるまのおもちゃ》に込められた廣瀬さんのメッセージとは、口数の少ない御自身の説明から、次のような事だと理解致しました。即ち『今、自分は九十歳を過ぎ、目も耳も不自由になったが、この《雪だるま》は、受けた光のエネルギーを利用する力がある限り、動き続けている。同様に、自分も与えられた生命の恵みが続く限り、ロータリアンとして精一杯出来る事をしてゆこうと思っている』。それを例会出席で示されました。

晩年は脳梗塞から発語の不自由さ、又、黄斑変性による視力の低下、高齢による難聴、更には前立腺癌に加えて、悪性リンパ腫と、大変な病と連れ添った生活でしたが、沈んでしまいそうになる気持ちに打ち勝って、最後まで笑顔で、ロータリーをエンジョイされたのは、よき伴侶とご家族に恵まれたおかげと絶えず感謝しておられました。3週間前まで、元気に例会に出席されていたお姿は鮮やかに会員一同の目に焼き付いています。

廣瀬さん、学ぶべき大きな足跡を残して下さいまして有難うございました。どうか安らかにお休み下さい。御霊の平安を心よりお祈り申し上げます。

青少年交換クリスマスパーティ

青少年交換委員会 委員

稲邑清也 (千里RC)

恒例のD2660青少年交換クリスマスパーティが12月7日(土)17:00からシティプラザ大阪で開催されました。

2013-2014年度来日学生6名(アメリカ3名、カナダ1名、フランス1名)の内の5名、ホストファミリー5名、2014-2015年度派遣候補生10名の内9名、保護者とファミリー15名、クラブ担当者5名、地区ローターアクト、インターアクトから6名、辻村青少年交換委員会委員長を始めとする元委員長、委員の14名、主催者側のROTEX14名、地区事務所1名、福家G、岡部PG、泉GEのご来賓を迎え、合計76名が参加しました。

開会では国歌斉唱のあと、ROTEX会長 宝上卓音及び福家Gより挨拶があり、泉GEの乾杯、派遣候補生による自己紹介と続きました。まだ英語がたどたどしい子もいましたが、堂々と自己PRをする子もいて頼もしさを感じました。圧巻は来日学生の出し物で、クリスマスの衣装をつけてお国柄を表す歌や踊りの披露がありました。二人でハモる仲良しもあり、大いに盛り上がりました。

然しやはりROTEXが仕掛けた、来日生と派遣候補生一緒に舞台所狭しとはしゃぎ廻ったメインイベントは大成功でした。

思わぬハプニングもあり、爆笑を誘ったりしました。高校生ですから身体は大きいのですが、心は未だ子供で、はしゃぎまわる様子は国際交流の一端を嬉しく垣間見た次第です。

その後、持ち寄ったクリスマスプレゼントの交換会があり、参加者全員で一喜一憂して素敵な品物を受け取っていました。クリスマスソングを皆で唄ってから輪になって「手に手つないで」で氣勢を挙げました。一斉に両手を上げたり下ろしたりの筈が、何処かで180度の位相の差異が生じ、右手と左手を交互に上げ下ろしをする二人がいました。すなわち過ちを2回繰り返すと元通りになります。今後の青少年交換の厳しい前兆のような気がしてハッとしたものです。

青少年交換委員会委員長 辻村より挨拶、岡部PGより講評があり、全員の記念撮影をして散会となりました。司会をしたROTEXの二人のお嬢さんは最初は上がり気味で頼りない感じでしたが、最後はしっかり締めて呉れました。

とても楽しいクリスマスパーティで青少年交換の親睦の目的が殆ど達せられたのではないかと勘違いする位の大成功だったと思います。



国際ロータリー第2660地区 ガバナーノミニー指名宣言

地区ガバナー指名委員会 委員長

高島凱夫 (大阪中之島RC)

R I 第2660地区 ガバナーノミニー候補者の指名に関し、ガバナー月信8月号において、地区内各クラブに対し、国際ロータリー細則13条並びに当地区ガバナー指名委員会規約により、2016～2017年度ガバナー候補者の推薦を、10月末日を締切日としてお願いいたしました。

当該期日までに、大阪北ロータリー・クラブより、当クラブ会員、松本進也氏の推薦が1件ありました。

2013年11月6日に地区ガバナー指名委員会を開催し、地区ガバナー指名委員会の規約に基づき慎重審議の結果、同氏を2016～2017年度国際ロータリー第2660地区ガバナー候補者として指名することを決定いたしました。

国際ロータリー 2013年規定審議会決定事項により、松本進也氏の呼称は以下の通りとなりますことをお知らせ致します。

国際ロータリー細則

第13条 ガバナーの指名と選挙

13.010. ガバナーノミニーの選出

地区は、ノミニーを、ガバナーとして就任する日の直前24カ月以上36カ月以内に選出するものとする。**選出されたロータリアンは、「ガバナーノミニー・デジグネート」という肩書を担い、ガバナーに就任する2年前の7月1日にガバナーノミニーの肩書を担うものとする。**理事会は、正当かつ十分な理由により、本節の期日を延長する権限を有するものとする。ガバナーノミニーが選挙されるのは、国際協議会で研修を受けるロータリー年度の直前ロータリー年度に開催されるR I 国際大会である。このようにして選出されたノミニーは、ガバナーエレクトとして1年の任期を務めてから、選挙後の暦年の7月1日に就任するものとする。

第2660地区 ガバナーノミニー指名宣言

国際ロータリー細則第13条の規定に基づき、大阪北RC会員、松本進也氏を2016～2017年度国際ロータリー第2660地区ガバナー候補として宣言します。

2014年1月

国際ロータリー第2660地区
2013～2014年度
ガバナー 福家 宏

松本進也 (まつもと しんや) 氏の略歴

生年月日 1947年 2月20日 (66歳)

勤務先 松本商事株式会社
松本興業株式会社
松本フード株式会社

経歴 1969年 慶応義塾大学 商学部 卒業
1969年 株式会社 三和銀行 入行
1971年 松本商事株式会社 専務取締役
松本興業株式会社 同上
1983年 松本フード株式会社 設立 専務取締役
1996年 松本章時株式会社 代表取締役社長
松本興業株式会社 同上
松本フード株式会社 同上



職業分類 外食チェーン

ロータリー歴 1987年 大阪北ロータリークラブ 入会
1993年度 幹事
1996年度 国際奉仕担当理事
1998年度 友好委員長(理事)
2001年度 S.A.A
2002年度 国際交流委員長(理事)
2003年度 副会長
2008年度 会長
2011~13年度 創立60周年記念行事実行委員長

R I 第2660地区 1999年度 拡大委員会委員
2000年度 副代表幹事
拡大委員会委員
2001年度 拡大委員会委員
2003年度 幹事
2004年度 代表幹事

その他 ベネファクター
マルチプル・ポール・ハリス・フェロー
米山功労者(マルチプル)
連続25年皆出席(2012-13年度時点)

クラブロータリー財団委員長会議報告と財団情報

ロータリー財団委員会 委員長

溝畑正信 (東大阪東RC)

奉仕プロジェクトの流れ(ライフサイクル) ウェビナー

次回の「奉仕プロジェクトの流れ(ライフサイクル)：リソースの収集」のウェビナーは2月14日(金)に開催予定で、当2660地区の財団補助金小委員長の宮里唯子様
がパネリストをお務めになります。

ロータリー財団奉仕プロジェクトにご興味のある方、計画中の方、どなたでもご参加いただけます。是非ご登録下さい。

因みにシリーズ第2回目の「計画と準備」のウェビナーは12月13日(金)に開催され143名の登録がありました。

ロータリー平和フェロシップ

プログラムの正式名称が2014年1月より以下のように変更されます。

NEW: ロータリー平和センター Rotary Peace Centers
12月まで: 平和および紛争解決の分野における国際問題研究のためのロータリー平和センター
Rotary Centers for International Studies
in peace and conflict resolution

日本ロータリー学友会

2013年11月30日(土)、東京の如水会館にて日本ロータリー学友会全国大会が開催され、国内外から64名の学友とロータリアンが参加しました。元国際親善奨学生でドイツ在住のロータリアンである栗田ゆかりさんから、ドイツの学友会活動の紹介があったほか、学友クラブ結成のコツや、新しい補助金による奨学金制度の懸念事項など、活発な意見が交換されました。

当2660地区からは、私(溝畑正信地区財団委員長)、財団学友の生田英輔君(元GSEメンバー)が参加、学友が持つ国際的なネットワークと若い行動力は、間違いなくロータリーの未来を築く大きな力であることを改めて認識しました。

ロータリー財団地域セミナー

12月1日(日)、ロータリー財団地域セミナー (Zone1,

2,3) がホテルグランパシフィック LE DAIBA (東京) で開催され、最終段階に入ったポリオ撲滅の最新情報やグローバル補助金に参加した地区からの事例の発表など、プログラムに関する具体的な発表がありました。

第2660地区は私(溝畑正信財団委員長、東大阪東RC)が「第2660地区でのFuture Visionへの取り組み—特にGlobal Grant」について講演しました。

<日本のGG補助金申請状況> 2013年12月20日現在

GGプロジェクト	奨学金	VTT	人道的	合計
申請書作成中	5	5	35	45
提出済	0	2	13	15
承認済	22	1	11	34

これらは、日本の地区が代表提唱者となっているもので、このうち第2660地区は奨学金で2件、人道的分野で3件が承認済です。このほか、第2660地区では共同提唱での承認済が2件あり、手続き中のものは、代表提唱で3件、共同提唱で4件あります。このように第2660地区では、グローバル補助金申請が他地区に比しても大変活発になされており、2014年3月22日(土)に開催される財団ゾーンセミナーにおいて、私(溝畑財団委員長)は再び講演の依頼を受けています。

メジャードナー感謝午餐会

12月2日(月)、これまでロータリー財団へ多大なご寄付をされてきたメジャードナーの方々が一同に会する午餐会が開かれ、D.K Lee 財団管理委員長から直接感謝の意が表されました。

日本各地から200名以上が集まり、新たにアーチ・クラブ・ソサエティ(累計250,000ドル以上の寄付者)のメンバーになられた5名の入会式も行われました。

ロータリー研究会

12月3日(火)、4日(水)に行われたロータリー研究会でも財団プログラムに関するセッションが数多く行われ、新しいロータリーの補助金に関する関心の高さと、参加

することとロータリーのイメージの向上が、ロータリー活動を活性化し会員増強にもつながるとの認識が高まっていることが確認されました。

<ポリオ症例数> 2013年12月31日現在のポリオ症例数

		2013年1月1日~12月31日	2012年
アフガニスタン		11	37
パキスタン		83	58
ナイジェリア		51	122
ポリオ常在国以外	チャド	—	5
	エチオピア	6	—
	カメルーン	4	—
	ケニア	14	—
	ソマリア	183	—
	シリア・アラブ共和国	17	—
	ニジェール	—	1
世界合計		369	223

流行国：145 非流行国：224 総計369

マンデラ南アフリカ元大統領

12月5日に亡くなったネルソン・マンデラ南アフリカ元大統領は1996年にロータリーとkick off polio out of Africa キャンペーンを始めるなどアフリカでのポリオ撲滅活動に大きな貢献をしました。また1997年には「ロータリー国際理解と平和賞」を受賞しています。

シリアに緊急対策資金を提供

シリアでのポリオ発生に対応し、ロータリーは50万ドルの緊急対策資金を世界保健機関(WHO)に提供します。これは、中東での大規模な予防接種活動を行うための初の資金提供となります。

今後の予定

- 2月14日 ウェビナー「奉仕プロジェクトの流れーリソースの収集」
- 3月22日 ゾーンチームトレーニング
- 4月22日 ウェビナー「奉仕プロジェクトの流れープロジェクトの実施」

[ガバナー補佐からのメッセージ] IMの将来について



IM第5組 ガバナー補佐

川崎 壽 (大阪中央RC)

IM(Intercity Meeting)とは都市連合会と訳されており、近隣都市のクラブ会員が集まってロータリー情報や奉仕活動について話合うとともに相互の親睦をはかるガバナー主催の会合であるといわれている。

当地区では、地区内全クラブが8つの組のいずれかに所属し、組毎にガバナー補佐が委嘱されている。この組のこともIMと称している。

与えられたテーマが年1回の会合としてのIMのことであるのか各クラブが所属する組としてのIMのことなのか判然としないが、そのどちらについてもよいとのことである。

組(分区)ごとの年1回の会合は、従来IGFとして開催されていたが、1996~97年度からIMと改称している。しかし、RIの事務要覧にはIMについての解説はない(ロータリー・クラブ定款第9条「出席」第1節(a)(3)に「正式に公表されたロータリー・クラブの都市連合会」への出席もメーキャップとして認められるとの記載があり、この都市連合会の英文はIntercity Meetingである)。

このIMについて当地区研修委員会発行の「ロータリーの心と実践」には「近年IMにおいては、ロータリー活動とあまり関係がないような講演会が多くみられるようになりました。IM所属クラブ会員による討論と親睦の促進という原点への回帰が期待されています」と記さ

れている。

確かに、IMがミニ地区大会化しているような傾向もみられる。はやり原点に戻ってRIやガバナーが提起している重点活動項目を周知確認する機会とし、併せてクラブ間の親睦交流を深める場としたいものである。地区全体でIMの取り組みについて議論すべき時期に来ているように思う。

IM5組は、大阪市北区内で例会を行っている12のクラブが所属している。都市連合会というイメージはない(北区内で例会を行っているクラブはほかに10クラブある)。

5組では各クラブが持ち回りでホストを務める会長幹事会を年3回開催している(もっと頻繁に開催している組もあるようである)。この会合は、各クラブの運営や奉仕活動について貴重な情報交換、意見交換の場となっている。交流を通じて共同奉仕プロジェクトの取組も期待できるし、クラブの運営改善のヒントも得られる。更には、地区の戦略計画が示されるようになれば、これを検討し合い、クラブの戦略計画(クラブの目指すところ)の策定に生かすことが出来ると思う。

IM並びにクラブの将来を見据えながら、年1回のインターシティー・ミーティングだけではなく、組単位の会長幹事会やその他の交流の場をもっと拡げてゆくべきではないかと考える。

我がクラブの目指すところ (IM第5組)

大阪中央RC 会長

辻川 功一

我がクラブは、社会奉仕、国際奉仕、クラブ奉仕、職業奉仕、青少年奉仕に対しバランスよく活動ができていると思っています。

今後の課題としましては、ロータリー財団・ロータリー米山奨学会に対するより深い理解と協力を行うことを考えています。より多くの会員がより多くの貢献を行うことが重要だと思っています。これによりポリオ撲滅等のお役にたてれば何よりだと考えています。

また、奉仕活動の活発化のためにも新しい試みとして

「ロータリー以上」ということを行っています。年末に有志が集まり音楽会を行い、その収益金を社会奉仕や国際奉仕に役立てたりしています。

また、国際奉仕では、新しい協力先を絶えず見つける努力をしています。青少年奉仕では、RACのメンバーと協力し、社会奉仕活動を通じてロータリーのイメージアップに繋がる活動を行っています。

クラブ全員で、このような活動をどんどんしていくことが楽しみです。

大阪堂島RC 会長

川村 俊明

当クラブは、大阪西北RCをスポンサークラブとして1987年6月に発足し、現在27年目を迎えております。

現在会員数は30名弱で(新入会員は4名入っていたきましたが)漸減傾向にあることは否めません。

そこで、当クラブの本年度のキャッチフレーズとして「楽しく愉快に!!」を掲げております。

ロータリーの高邁な理想である、高度な道徳的水準を守りつつ、世界親善と平和を目指し、人道的奉仕を行うことも、一人一人のロータリアンが、その実践活動を「楽しく愉快に!!」行うのでなければ、成果も上がらないし、

持続しないと思うからです。

そして、各会員が所属の各奉仕委員会活動を「楽しく愉快に!!」行うことに触発され、他の会員もその活動に積極的に参加し、より一層質の高い奉仕活動を共に実現することが出来るであろうと考えるからです。

このように、各会員が積極的に質の高い奉仕活動を行うことを通じて、互いに人的関係を高め合い、結果的に「会員の維持・増強」に結びつくであろうことを確信しています。

大阪北RC 会長

村上 満

当クラブの本年度のスローガンは「明るく楽しいロータリー」。

ロータリークラブの活性化とは何と言っても新会員が加入し常に新陳代謝が行われることです。そのためにはクラブライフ・活動に魅力があり、新会員が「ロー

タリーは面白い、楽しい」と先ず感じてもらうことです。そこで以下の点に特に留意しました。

1. 卓話は興味が湧き役に立つこと。
2. 会員懇親会等のイベントは楽しいものにする。

企画立案運営は出来る限り若い会員にやってもらい

- 先輩は我慢して任せる。
3. 同好会設立を奨励して活性化する。
 4. 新会員のロータリー理解の一助としてロータリー塾を開催する。
- これらの努力のお蔭で当クラブでは新会員で3年以

大阪北梅田RC 会長 伊藤長範

やはり「楽しいクラブ」である事が基本であると考えます。楽しくなければ例会にも行かなくなるだろうし、様々なロータリー活動への参加も消極的になってしまいます。

毎回主要課題となる会員増強も、自分自身が楽しくロータリー活動に積極的に参加してこそ、そして参加することが楽しいからこそ人に入会を勧められるもので、まず自分の所属するクラブが楽しいということが原

内の退会者はほとんどゼロ。現在の会員数は200名弱で、今年度の目標は210名ですが、少なくとも205名は実現したい。いい人に入会してもらうことが柱で「誰でもいい」などの考えは徹底排除。喫緊の課題は出席率の向上であります。

点になると思います。

会員だけではなくその家族も巻き込み、ロータリー活動に理解をしてもらう人の輪を広げることも忘れてはならない大切なことだと思います。

我がクラブはこのような観点から「楽しいクラブ」となるように親睦活動にも力を入れ、会員の皆様が有意義なクラブライフを送れるように努めることを我がクラブの目指すところとしております。

大阪西RC 会長 高士雅次

大阪西ロータリークラブは、昭和32年に創立された歴史あるクラブです。

昨今は、震災復興支援を始め奉仕活動に積極的に取り組んでおり、本年度の地区大会では「意義ある業績賞」をいただけるとお聞きしております。

本年度も引き続き、震災復興支援を始め、幅広い分野で積極的な奉仕活動に取り組んでいく予定です。そして、震災復興支援活動やFVPを推進するなかで出来た絆を友好クラブ締結という形にしていきたいと考えて

います。

また、入会年次の新しい会員に活躍の場を多く提供することによって、これからのクラブを担う人たちにロータリーを実践する機会を増やし、ロータリーの素晴らしさを感じていただきたいと思っています。

もちろん当クラブの伝統である親睦活動に力を入れていくことも忘れていません。

これらの活動を通じて、このところ増加に転じ始めた会員数をより一層増やして行きたいと考えています。

大阪大淀RC 会長

矢野 巖

2013年2月21日に創立40周年記念事業を成功裡に終える事が出来ましたが、5月末に会長エレクトが病欠し、6月末には残念ながら会長エレクトを含む多くの退会者が出ました。

そこで、私が急遽2回目の会長職の指名を受けたわけですが、スタート時には大変困惑しました。今は、新しい素晴らしい仲間3名にも入会して頂き、クラブ一丸となって協力し合っています。更に、理事・役員達は奉仕活動に頑張ってくれています。

私は会員一人一人が例会において5分間卓話をやって頂き、ロータリアンとしての「心と実践」体験して貰っています。

ロータリーの真髓を研修しつつ親睦を深めていくことを大切にしながら、奉仕活動を実践して、年度末には我が大淀ロータリーのメンバー全員がロータリーの素晴らしさを体験していけるよう心掛けていきたいと思っています。

大阪リバーサイドRC 会長

徳山善雄

大阪リバーサイドロータリークラブは創立34年を迎えるにあたり、本年度テーマ(指標)は「会員の融合～クラブ力の向上」です。

1. 会員の融合

例会・親睦行事・情報研修会・I D M (Informal Discussion Meeting) 等では会員間の懇親を深め、各奉仕活動では委員長だけが奮起するのではなく、各委員会が委員長を中心に委員全員が参加～議論～立案～実施して会員間の融合性を高めたいと思います。

2. クラブ力の向上

奉仕活動・地区大会等の全てのロータリー活動において「誰かがするのではなく、誰もが取組む」を基本

骨子とし、会員全員が出来る限り参加することがクラブ力の向上になると思います。

以上のテーマに基づき、当クラブは密度の高い奉仕活動を主としたロータリー活動を会員全員が出来る限り参加し実施していきたいと思っています。

何よりも「例会出席」がロータリー活動の基本であり、且つ、「会員融合～クラブ力向上」の始まりですので、本年度は全会員が例会出席率100%(メーキャップ含む)を指標としております。現時点ではありますが、前年対比10%以上の出席率向上を達成しています。

これからも全会員参加型のロータリー活動・奉仕活動を行っていききたいと思います。

大阪西北RC 会長

小山 登

当クラブは今年創立45周年を迎えます。45年の歴史と伝統を継承し、一昨年は「クラブの品格」を高めて頂きました。昨年は『クラブ力』を高めて頂きました。この

経過を受けて、今年度の西北の理念は、『絆を高めよう』と決定致しました。この場合の「絆」は『断つにしのびない恩愛』『離れがたい情実』と理解し共有致しております

す。絆によるクラブの団結力を高めます。

今年度の会長を引受ける時に頭を過ぎったのが、『健康』問題です。当クラブのここ3年間に5名(60代2名・70代2名・80代1名)の会員が亡くなりました。全員ご病気です。現在の例会食(食生活)の見直しを実行致します。

歴史経過から見て『食は命なり』と申します。せめて

大阪そねざきRC 会長

長尾依子

私ども大阪そねざきロータリークラブは本年度、お陰様で20周年を迎えます。我がクラブの目指すところは、会員の結束を固め、品性ある王道を行くクラブ運営をおこなうことです。そのために新入会員と既存会員の質にこだわり、会長の時間を、有効活用して、誠心誠意、大切に、大切に啓蒙、啓発のためのお話が出来よう、ここを砕いてまいりました。

早6か月が経ちました。チャーターメンバーより、過日、卓話時に「素晴らしいクラブになってきている」との

週1回の例会食事の改善からはじめよう、と言って2年目になります。事は簡単ではございませんが、例会場にご無理を言って、ご飯食から始めております。主食がご飯ですから、自ずと副食も和食に傾注致します。

最近是世界遺産に『和食』が脚光を浴びております。出来る事であれば、この食生活の改善を啓発・普及させたいと思念致します。

言葉が出るほどに、当クラブの会員の質は素晴らしいと、例会時や、奉仕活動時に、会長として、実感するに至っております。

クラブ運営方針は「本年度20周年度新たなスタート節目にしよう！」＝楽しく、豊かに、実践しよう！＝①20周年事業の成功 ②会員の維持・増強 ③FVPによるプロジェクトの初取り組み(特に東日本大震災の復興支援と次世代育成)の三項目を重要項目と致しております。

大阪梅田RC 会長

内海閑一郎

クラブは創立37年目に入り、ロータリーとしての歴史を築き地域社会及び海外に目に見える奉仕を実施し、それぞれ、生活改善、向上に実績を積んで来た。

しかし、近年クラブ会員数は最盛時に比べて半減、クラブ運営(経費を含む)にも心配が生じ始めた。此の事から、我がクラブは当面下記事項を改善し、その実践を目指す。

- (1) 毎年、クラブテーマを決めて、クラブを再活性化させ、全会員がロータリー活動を実践する事を目指す。本年は「会員の和でクラブを発展させよう!!」である。
- (2) 会員増強
会員増強・維持は会員個々に与えられた「義務」。目

標を立て全員で事に当たる。当面はクラブ会員数40名をめざす。

○短期 2013～14年度 3名以上(純増)

○中期 2014～17年度 8名以上(純増)

○長期 2017～27年度 15名以上(純増)

会員相互の意志疎通を図り友好、親睦を深め、クラブに和を広めて、退会防止に努める。又、名誉会員制度も活用し、例会時の会員数増強をはかる。

- (3) クラブ経費の節減徹底をはかる。

- (4) 奉仕の実践

地域社会の奉仕のニーズを探し、その実践に務める。ロータリーはあくまで個々人の自主参加で奉仕する

I SERVE を基本としている。今年はどんな小さい奉仕でも、各人他人に尽くす事としている。

(5) ロータリーを学ぶ

「ロータリーの目的」と「R I 戦略計画の理念」についてクラブ内に研修会を設け、会員全員、理解を深める

ように努める。

(6) ロータリー財団と米山に資金とプログラムで参加し、支援する。

(7) 「四つのテスト」を毎週1回全員で唱和し、ロータリーの心を理解するよう努める。

大阪梅田東RC 会長

山村幸久

現在、日本の経済状況は上昇気流に乗れるか否かという時代に直面しております。

我がクラブもこの流れに乗り遅れることのないよう会員増強に奔走しており、平均年齢が65歳を超える我がクラブですが、今年度は前期だけで7名(平均45歳)の新入会員を迎えることができました。後期には10名の増員を予定しているため、計40名で次年度に引き継ぐことができれば、私が会長を務めるにあたり掲げた目

標を達成することができます。

また長期的展望として、我がクラブは地域密着の活動のみならず、国際的な奉仕活動にも携わっていかねばならないと思っております。

私が思い、努める奉仕とは、心(おもいやり)と使命感をもち、サービスではなくホスピタリティーの精神で人々の保護者となり、自身の心と体で行うものです。皆様に共感頂ければ幸いです。

大阪ユニバーサルシティRC 会長

久保田秀一

大阪ユニバーサルシティロータリークラブの奉仕活動の核であり、最も重要な事業は、毎年USJで開催されるロータリーXmas in USJです。

施設の子供たちをUSJに招待し、楽しくふれあい思い出に残る様な日を過ごしてもらい、すこやかに成長してくれることを願っています。

Xmas in USJは会員全員、会員の家族、友人、知人、ライラの方々又他クラブの会員、関係者の協力により行われています。

この事業を継続的に行うことにより、会員数が増え、会員同士親睦がより深まり、クラブが発展する様願っております。

災害支援プロジェクト報告 (第31回)

災害支援プロジェクト委員長

高島凱夫 (大阪中之島RC)

1. 災害支援プロジェクト寄付送金口座

りそな銀行 大阪営業部 普通 1527285

口座名義：第2660災害支援 会計 片岡基博

(ダイニロクロクゼロサイガイシエン カイケイ カタオカモトヒロ)

2. 災害支援地区基金の状況 (2014年1月17日現在)

【収 入】

(単位:円)

	地区クラブ名および寄付者名	寄付金額	備 考		地区クラブ名および寄付者名	寄付金額	備 考
1	前月からの繰越	5,157,512		107	東大阪中央	50,000	フィリピン災害
83	大阪南	115,000	フィリピン災害	108	大阪ネクスト	40,000	フィリピン災害
84	大阪北梅田	65,000	フィリピン災害	109	吹田	53,000	フィリピン災害
85	池田	50,000	フィリピン災害	110	豊中―大阪国際空港	42,000	フィリピン災害
86	大阪南西	10,000	フィリピン災害	111	大阪大手前	70,000	フィリピン災害
87	大阪天満橋	50,000	フィリピン災害	112	高槻	51,000	フィリピン災害
88	大阪そねざき	87,000	フィリピン災害	113	大阪平野	20,000	フィリピン災害
89	吹田西	41,575	フィリピン災害	114	吹田江坂	45,000	フィリピン災害
90	高槻東	100,000	フィリピン災害	115	豊中南	23,942	フィリピン災害
91	茨木	25,000	フィリピン災害	116	大阪梅田東	30,000	フィリピン災害
92	くずは	54,000	フィリピン災害	117	大阪中央	20,500	フィリピン災害
93	千里	25,000	フィリピン災害	118	東大阪	50,000	フィリピン災害
94	大阪ユニバーサルシティ	50,000	フィリピン災害	119	大阪船場	390,000	フィリピン災害
95	池田くれは	60,000	フィリピン災害	120	大阪城東	21,000	フィリピン災害
96	大阪大淀	29,334	フィリピン災害	121	箕面	50,000	フィリピン災害
97	豊中千里	60,000	フィリピン災害	122	大阪御堂筋本町	39,000	フィリピン災害
98	大阪梅田	31,000	フィリピン災害	123	大阪中之島	50,000	フィリピン災害
99	東大阪西	50,000	フィリピン災害	124	大阪天王寺	116,000	フィリピン災害
100	東大阪東	63,000	フィリピン災害	125	四條畷	24,000	フィリピン災害
101	茨木東	32,000	フィリピン災害	126	東大阪みどり	37,850	フィリピン災害
102	枚方	34,000	フィリピン災害	127	大阪淀川	50,000	フィリピン災害
103	寝屋川	36,000	フィリピン災害	128	大阪城南	50,000	フィリピン災害
104	大阪	50,000	フィリピン災害	129	摂津	34,000	フィリピン災害
105	心斎橋	100,000	フィリピン災害	130	八尾中央	30,000	フィリピン災害
106	守ロイブニング	31,000	フィリピン災害		合 計	7,793,713	

【残 高】

(単位:円)

預金残高	7,793,713
------	-----------

(2014年1月16日現在)

米山奨学委員会／ロータリー財団

地区米山奨学委員会より

2013年 11月末	全国寄付金合計額	649,247,467円	(前年同期比396万円増)
	第2660地区寄付金合計額	45,535,450円	(前年度比11.56%増)
	全国寄付合計トップ10		
	1. 第2660地区	45,535,450円	
	2. 第2750地区	43,396,352円	
	3. 第2650地区	41,628,631円	
	4. 第2760地区	39,151,300円	
	5. 第2590地区	37,237,800円	
	6. 第2770地区	36,360,500円	
	7. 第2580地区	33,924,850円	
	8. 第2820地区	22,979,500円	
	9. 第2690地区	22,356,910円	
	10. 第2790地区	22,224,200円	

米山功労者 次の方たちに米山功労者の称号が贈られました。(2013年11月)

氏名	回数	クラブ名	氏名	回数	クラブ名	氏名	回数	クラブ名
板垣 善雄	1	高槻東RC	井上 隆晴	5	大阪リバーサイドRC	木村 政信	1	東大阪RC
上場 俊哉	1	高槻東RC	前田 葉子	7	大阪リバーサイドRC	濱谷 和也	3	東大阪RC
坂井 利孝	1	高槻東RC	上田 彰	3	大阪咲洲RC	加茂 次也	3	東大阪RC
齊藤 昇男	3	高槻東RC	荒石 義一郎	5	大阪咲洲RC	石橋 英司	4	東大阪RC
近森 信人	4	高槻東RC	石原 純一	1	大阪心齋橋RC	森田 康夫	4	東大阪RC
川村 俊	5	高槻東RC	西村 拓夫	2	大阪心齋橋RC	高林 茂	4	東大阪RC
荒起 一夫	1	吹田RC	境 紀世治	2	大阪心齋橋RC	地引 啓	5	東大阪RC
橋本 治	1	吹田RC	芦邊 康徳	3	大阪心齋橋RC	片岡 大	5	東大阪RC
松永 茂	1	吹田RC	田中等	3	大阪心齋橋RC	山下 勝弘	7	東大阪RC
北野 龍二	4	吹田RC	永通 明温	3	大阪心齋橋RC	安田 嘉雄	9	東大阪RC
柳川 義行	5	吹田RC	竹田 正司	3	大阪心齋橋RC	岡本 慎一	1	東大阪中央RC
吉田 充	5	吹田RC	佐伯 良一	5	大阪心齋橋RC	佐井 義昌	1	東大阪中央RC
羽間 勝昌	8	吹田RC	田中 義久	1	大阪西RC	松岡 武	2	東大阪中央RC
金馬 隆仁	2	吹田江坂RC	羽山 謙造	1	大阪西RC	林 孝信	4	東大阪中央RC
庄瀬 寛	3	吹田江坂RC	中村 壽孝	2	大阪西RC	瀧田 浩彦	5	東大阪中央RC
堀田 稔	5	吹田江坂RC	鴨谷 清三	3	大阪西RC	渡辺 斌	5	東大阪中央RC
東 秀夫	5	吹田江坂RC	高士 雅次	4	大阪西RC	木村 正一	5	東大阪中央RC
田尻 邦夫	1	大阪RC	清水 美博	9	大阪西RC	郷田 清義	6	東大阪中央RC
吉川 秀隆	4	大阪RC	玉村 光	2	大阪南RC	正田 常雄	8	八尾RC
栗原 大	1	大阪フレンドRC	高木 慶一	5	大阪南RC	藤木 良顕	1	八尾中央RC
木村 新一	1	大阪リバーサイドRC	市川 寛城	7	大阪梅田東RC	松下 和彦	1	八尾中央RC
藤本 佳之	1	大阪リバーサイドRC	岡部 卓雄	8	大阪平野RC	中井 敬和	4	八尾中央RC
柿本 登	1	大阪リバーサイドRC	西垣 文雄	3	大東中央RC	片岡 基博	5	八尾中央RC
徳山 善雄	2	大阪リバーサイドRC	中原 由輝広	1	東大阪RC	田中 正一	2	豊中RC
神崎 友次	4	大阪リバーサイドRC	川端 啓一	1	東大阪RC	松山 辰男	2	豊中RC
石田 由美子	4	大阪リバーサイドRC	丸山 隆司	1	東大阪RC			

米山功労クラブ 次のクラブに米山功労クラブの称号が贈られました。(2013年11月)

クラブ名	回数	クラブ名	回数	クラブ名	回数
高槻東RC	23	大阪咲洲RC	8	東大阪中央RC	35
吹田江坂RC	23	大阪西RC	56	八尾中央RC	26
大阪リバーサイドRC	14	東大阪RC	57		

ポール・ハリス・フェロー

次の方たちにポール・ハリス・フェローの称号が贈られました。(2013年11月)

氏名	クラブ名	氏名	クラブ名	氏名	クラブ名
小泉 隆司	大阪RC	近藤 章	大阪RC	岩本 純治	大阪RC
沖米田浩朗	大阪リバーサイドRC	矢野 清治	大阪御堂筋本町RC	服部 一史	大阪RC
横尾 博子	大阪リバーサイドRC	松本 憲旺	大阪御堂筋本町RC	蔦田 守弘	大阪RC
米谷 龍二	大阪南RC	入谷 治夫	高槻RC	松永 修	大阪船場RC
新居誠一郎	大阪南RC	朝倉 通憲	高槻RC	竹内 定夫	大阪東RC
城戸 高史	大阪南RC	宮川 清	八尾RC	松本 裕典	大阪東RC
鮫島 武信	大阪南RC	水野 雅由	八尾RC	長竹 浩	八尾RC
片岡 利雄	大阪南RC	澁谷登志和	八尾RC		

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

次の方たちはマルチプル・ポール・ハリス・フェローです。(2013年11月)

氏名	回数	クラブ名	氏名	回数	クラブ名
吉川 秀隆	2	大阪RC	佐野 清	7	八尾RC
岸本 忠三	3	大阪RC	大橋 秀典	3	東大阪東RC
松澤 佑次	3	大阪RC	辻 正	2	東大阪東RC
井上 隆晴	4	大阪リバーサイドRC	金子 泰輔	5	東大阪東RC
藤井 武治	4	大阪リバーサイドRC	西村 是滋	2	箕面千里中央RC
石田由美子	1	大阪リバーサイドRC	東 良三	3	箕面千里中央RC
小山 博記	1	大阪南RC	原 暎	5	箕面千里中央RC
松本 晴次	2	大阪南RC	湯川 泰孝	3	箕面千里中央RC
吉川 浩司	2	大阪南RC	近藤 雅彦	1	大阪RC
長谷川 孝	1	大阪南RC	扇谷 迪宏	2	大阪RC
錦織 達郎	2	大阪南RC	竹中 統一	6	大阪RC
木村 正治	3	豊中RC	小島 常男	1	大阪船場RC
石原 福造	2	大阪RC	杉浦 敬久	2	大阪船場RC
黒松 克行	1	大阪城東RC	北川 勝治	5	大阪東RC
角野 隆史	2	大阪城東RC	藤井 邦夫	6	大阪東RC
佐々木多喜子	1	大阪城東RC	領木 誠一	3	大阪東RC
富田 進	2	大阪御堂筋本町RC	中村 健	3	大阪東RC
古澤 照男	5	大阪御堂筋本町RC	戸島 利夫	1	大阪東RC
本田 壽子	2	吹田RC	片山 勉	7	大阪東RC
片山美智子	1	高槻RC	佐藤 勉	1	大阪東RC
澤木 政光	3	豊中RC	山村 幸久	2	大阪梅田東RC
三宅 博	2	八尾RC	井川 孝三	3	八尾RC
吉本 憲司	1	八尾RC			

ベネファクター 次の方たちにベネファクターの称号が贈られました。(2013年11月)

氏名	クラブ名	氏名	クラブ名	氏名	クラブ名
薦田 光	大阪城東RC	国宗 範彰	東大阪RC	家高 健志	枚方RC
菊田 芳	守口RC	田中 正一	豊中RC		

メジャードナー 次の方にメジャードナーの称号が贈られました。(2013年11月)

氏名	クラブ名
立野 純三	大阪RC

2013年12月度 会員数・出席報告

I M 組	クラブ名	7月期初 会員数	12月末会員数		入会者 数累計	退会者 数累計	増減	例会 数	出席率	ホームクラブ 出席率
			全員	女性						
I M 第1組	池田	37	38	2	1	0	1	3	62.39	61.11
	池田くれは	28	30	1	2	0	2	3	84.60	79.51
	箕面	25	28	2	3	0	3	4	85.55	81.70
	箕面千里中央	21	23	0	2	0	2	3	94.61	93.30
	豊中	45	46	4	2	1	1	4	85.55	71.13
	豊中南	28	28	2	1	1	0	3	90.16	82.79
	豊中-大阪国際空港	20	21	0	1	0	1	3	69.52	64.68
	豊中千里	39	37	3	1	3	-2	4	85.74	80.83
	小計	243	251	14	13	5	8		82.27	76.88
	I M 第2組	茨木	25	26	3	1	0	1	3	92.20
茨木東		39	41	4	2	0	2	3	78.37	75.67
茨木西		28	28	6	0	0	0	4	99.11	92.86
千里		38	38	0	0	0	0	3	89.47	80.80
千里メイプル		22	22	2	1	1	0	4	89.41	87.06
摂津		37	37	2	0	0	0	3	85.05	77.03
吹田		60	60	10	2	2	0	4	95.59	85.86
吹田江坂		34	34	2	0	0	0	3	96.27	88.67
吹田西		47	50	2	3	0	3	3	100.00	83.40
高槻		51	50	6	0	1	-1	4	88.33	83.26
高槻東	36	38	2	2	0	2	3	91.60	88.03	
高槻西	20	21	0	1	0	1	4	91.67	79.76	
小計	437	445	39	12	4	8		91.42	84.33	
I M 第3組	大東	42	42	0	1	1	0	4	100.00	93.86
	大東中央	28	29	11	1	0	1	3	74.76	72.15
	枚方	40	42	0	6	4	2	3	84.17	78.33
	門真	30	32	6	3	1	2	3	90.00	79.17
	交野	32	33	1	1	0	1	3	91.67	87.50
	香里園	15	16	0	1	0	1	3	89.58	87.50
	くずは	52	52	0	2	2	0	4	79.88	70.54
	守口	42	42	4	0	0	0	4	88.09	80.52
	守口イブニング	27	27	4	0	0	0	3	79.01	75.31
	寝屋川	42	41	5	0	1	-1	3	87.30	77.78
四條畷	12	12	0	0	0	0	3	93.94	93.94	
小計	362	368	31	15	9	6		87.13	81.51	
I M 第4組	東大阪	70	74	0	5	1	4	3	87.12	78.10
	東大阪中央	33	31	0	0	2	-2	2	88.26	88.10
	東大阪東	55	59	4	4	0	4	4	93.50	77.01
	東大阪みどり	30	30	1	0	0	0	4	77.50	63.33
	東大阪西	31	32	0	1	0	1	3	96.50	72.80
	大阪柏原	30	31	2	1	0	1	4	90.53	86.25
	大阪ネクスト	19	19	8	0	0	0	3	73.68	59.65
	八尾	60	60	0	2	2	0	3	66.81	65.58
	八尾中央	16	16	0	1	1	0	3	84.72	80.28
	八尾東	26	26	1	0	0	0	4	72.81	67.01
小計	370	378	16	14	6	8		83.14	73.81	

I M 組	クラブ名	7月期初 会員数	12月末会員数		入会者 数累計	退会者 数累計	増減	例会 数	出席率	ホームクラブ 出席率
			全員	女性						
I M 第5組	大阪中央	46	49	6	5	2	3	4	93.00	82.75
	大阪堂島	28	30	1	2	0	2	3	76.66	76.66
	大阪北	197	192	0	7	12	-5	3	75.66	61.79
	大阪北梅田	50	51	3	3	2	1	3	75.97	62.99
	大阪西	75	76	0	1	0	1	3	87.01	83.01
	大阪大淀	36	39	0	3	0	3	3	93.58	90.83
	大阪リバーサイド	34	36	7	3	1	2	3	89.99	68.15
	大阪西北	49	51	0	3	1	2	3	94.29	88.39
	大阪そねざき	35	37	23	3	1	2	3	93.40	83.40
	大阪梅田	25	23	1	0	2	-2	4	78.73	72.00
大阪梅田東	25	28	0	5	2	3	3	91.11	70.00	
大阪ユニバーサルシティ	32	34	5	2	0	2	3	95.83	72.92	
小計	632	646	46	37	23	14		87.10	76.07	
I M 第6組	大阪	257	268	1	17	6	11	3	71.85	57.71
	大阪東	117	119	0	6	4	2	3	92.11	78.30
	大阪東淀ちゃやまち	30	29	3	0	1	-1	3	87.30	73.01
	大阪城東	43	42	5	2	3	-1	3	90.88	87.63
	大阪中之島	27	27	1	1	1	0	3	86.90	79.76
	大阪大手前	35	34	4	1	2	-1	3	84.92	60.40
	大阪城北	49	46	3	2	5	-3	3	81.53	80.87
	大阪天溝橋	68	65	0	1	4	-3	3	87.67	87.67
	大阪鶴見	32	31	0	0	1	-1	3	90.64	85.81
	大阪淀川	28	30	3	3	1	2	3	92.02	82.25
新大阪	32	33	1	2	1	1	3	93.94	86.87	
小計	718	724	21	35	29	6		87.25	78.21	
I M 第7組	大阪フレンド	25	29	4	4	0	4	3	90.60	75.21
	大阪御堂筋本町	61	59	3	0	2	-2	3	83.08	76.39
	大阪南	144	155	0	15	4	11	4	84.64	73.06
	大阪難波	46	52	0	6	0	6	4	91.15	82.29
	大阪なにわ	25	26	3	2	1	1	4	91.58	85.96
	大阪南西	15	15	3	0	0	0	4	91.19	82.01
	大阪西南	98	100	21	3	1	2	4	91.40	72.88
	大阪船場	39	39	1	1	1	0	3	96.00	88.00
	大阪心斎橋	33	35	0	2	0	2	3	99.47	83.44
	大阪うつぼ	33	33	3	1	1	0	3	91.82	88.07
小計	519	543	38	34	10	24		91.09	80.73	
I M 第8組	大阪平野	32	31	2	1	2	-1	4	97.18	90.83
	大阪イブニング	14	14	3	0	0	0	3	90.48	80.95
	大阪城南	53	51	0	2	4	-2	4	98.86	95.94
	大阪咲洲	18	18	1	1	1	0	3	78.94	64.91
	大阪天王寺	56	57	0	2	1	1	4	87.11	82.66
	大阪帝塚山	53	53	4	2	2	0	4	78.58	75.11
	大阪東南	50	50	0	1	1	0	4	92.00	65.00
	大阪アーバン	23	24	7	3	2	1	4	79.00	77.00
	大阪みおつくし	34	31	14	3	6	-3	4	65.30	62.08
	小計	333	329	31	15	19	-4		85.27	77.16

合計	クラブ名	7月期初 会員数	12月末 会員数	女性 数累計	入会者 数累計	退会者 数累計	増減	平均出席率	ホームクラブ 平均出席率
	83	3614	3684	236	175	105	70	86.5	78.6

文庫通信 (316号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー 50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約23,000点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

デジタル化されたロータリー文献 (1)

- 「友を選ばば」 佐藤千壽 (東京東RC) 1994 27p
- 「ロータリーのこころ」 佐藤千壽 1997 65p
- 「脚下照顧」 佐藤千壽 (東京足立RC) 1997 59p
- 「ロータリーと禁欲の倫理」 佐藤千壽 (大分足立RC) 1991 59p
- 「言葉は人生の杖」 佐藤千壽 2003 39p
- 「職業倫理」 佐藤千壽 (東京東RC) 1992 64p
- 「窓を開くロータリー 広報資料」 前原勝樹 1985
- 「広報」 津田 進 1988
- 「三つの山脈」 津田 進 (千曲川RC) 2002 40p
- 「前原ガバナー講話集」 D.355 87p
- 「ロータリー広報乃王道」 佐藤千壽 D.2780 1997 34p

[以上申込先：ロータリー文庫]

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階
TEL (03) 3433-6456 FAX (03) 3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>
開館 午前10時～午後5時 休館 土・日・祝祭日

敬 弔

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

小林正茂 会員（大阪平野RC）

2014年1月6日 逝去（享年84歳）

会長、副会長、クラブ奉仕委員長、
会報委員長、雑誌委員長、
世界社会奉仕委員長、米山奨学委員長

ポール・ハリス・フェロー

お知らせ

■お詫びとお知らせ

2013—14年度地区活動予算案について、各委員会様より要望調整後の集計時に誤りがありましたので、訂正させていただきます。地区活動資金支出の部（財団部門）の各委員会予算と財団部門小計が、二重に集計されていましたものです。

修正いたしますと各委員会予算には、変更は御座いませんが、次期繰越額が増えることになります。不注意を深くお詫び申し上げます修正させていただきます。

地区活動資金（訂正後）

【収入の部】

（単位：円）

科 目	12-13予算	13-14予算	増 減
1. 地区資金	25,200,000	25,200,000	0
収入合計	25,200,000	25,200,000	0

【支出の部】

（単位：円）

科 目	12-13予算	13-14予算	増 減
A. 地区委員会活動費			
1. DG指名(委)	30,000	20,000	△ 10,000
2. 意義ある業績賞(委)	20,000	10,000	△ 10,000
3. クラブ奉仕部門			
クラブ奉仕・拡大増強(委)	480,000	480,000	0
広報(委)	660,000	1,040,000	380,000
4. 職業奉仕部門			
職業奉仕(委)	240,000	240,000	0
5. 社会奉仕部門			
社会奉仕(委)	430,000	400,000	△ 30,000
6. 新世代奉仕部門			
新世代合同委員長会議	30,000	20,000	△ 10,000
青少年活動(委)	4,530,000	4,500,000	△ 30,000
ローターアクト(委)	4,500,000	4,800,000	300,000
インターアクト(委)	1,950,000	1,950,000	0
青少年交換(委)	5,500,000	5,500,000	0
7. 国際奉仕部門			
国際奉仕(委)	310,000	410,000	100,000
8. ロータリー財団部門（計）	4,195,000	2,820,000	△ 1,375,000
ロータリー財団(委)		570,000	
財団地区補助金G補助金(G)		20,000	
職業研修チーム(G)		1,600,000	
財団奨学金・学友(G)		390,000	
資金推進小委員会		30,000	
ポリオプラス小委員会		80,000	
地区財団資金管理小委員会		50,000	
補助金小委員会		80,000	
9. 米山奨学部門			
米山奨学(委)	340,000	400,000	60,000
10. 災害支援プロジェクト	100,000	100,000	0
11. RI規定審議会派遣積立金	400,000	400,000	0
12. RI JYEC維持協力金	400,000	400,000	0
13. 危機管理積立金	9,500,000	0	△ 9,500,000
14. 予備費	1,500,000	1,500,000	0
小 計	35,115,000	24,990,000	△ 7,305,000
B. RI会長DG協調事業費	3,000,000	3,000,000	0
C. IM広報活動補助金	2,400,000	2,400,000	0
D. 研修委員会	1,200,000	1,200,000	0
E. ロータリー研究会準備基金	0	0	0
支 出 合 計	41,715,000	31,590,000	△ 7,305,000
収 支 差 額	△ 16,515,000	△ 6,390,000	7,305,000
前 年 度 繰 越 金	31,765,442	15,250,442	△ 16,515,000
次 年 度 繰 越 金	15,250,442	8,860,442	△ 9,210,000

月信編集委員会からのおねがい

□ガバナー事務所への月信に関するご連絡は、FAX またはE-mailにてお願い致します。折り返し、できるだけ早くご連絡致します。

□投稿は原稿(写真付きの場合は一緒に添えて)を掲載月の前々月20日までに、事務所必着でお送り下さい。原稿はなるべくパソコンでの作成をお願い致します。掲載の採否、字数の整理、並びに止むを得ない掲載月の変更等につきましては、月信編集委員会にご一任下さい。

□物故会員のご連絡は、専用の用紙にてFAXをお願い致します。

□今年度の月信につきましては、各クラブ理事・役員・事務局・備品用に、各クラブの会員数に応じて部数を設定し、無料配布致します。また、ご希望の会員には有料(年間2,200円・1冊200円)配布させていただきますので、出来るだけ多くの方のお申込みをお待ちしております。

月信編集委員会

- ガバナー 福家 宏
- 地区代表幹事 山田 正雄
- 地区副代表幹事 中井 敬和
- 担当地区幹事 吉本 憲司
- 担当地区幹事 山本与志弥
- 事務局長 栗正 久美

2013—2014年度
国際ロータリー 第2660地区

ガバナー事務所のご案内

●事務局スタッフ

ガバナー	福家 宏
地区代表幹事	山田 正雄
地区副代表幹事	中井 敬和
事務局長	栗正 久美
事務局員	春名 志保
	奥田 純子
	井上 望美

●所在地

〒541-0052
大阪市中央区安土町1-5-11
トヤマビル東館6階
TEL 06-6264-2660
FAX 06-6264-2661
E-mail gov@ri2660.gr.jp

●ホームページ

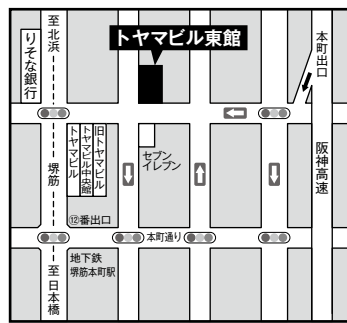
<http://www.ri2660.gr.jp/>

●勤務時間

9:30~18:00

●休日

土曜、日曜、祝日



※地下鉄堺筋線 堺筋本町 ⑫番出口すぐ

ガバナー事務所に会議室を併設しております。

最多 36名

詳細はガバナー事務所までお問い合わせください。

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

国際ロータリー 第2660地区

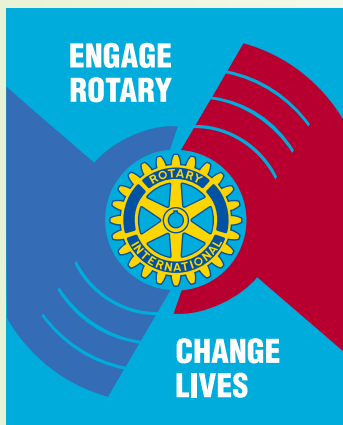
〒541-0052 大阪市中央区安土町1-5-11 トヤマビル東館6階

TEL : 06-6264-2660 FAX : 06-6264-2661 E-mail : gov@ri2660.gr.jp

Rotary International District 2660

Toyama Bldg. East 6F, 1-5-11 Azuchi-machi, Chuo-ku, Osaka 541-0052 Japan

TEL : +81-6-6264-2660 FAX : +81-6-6264-2661 E-mail : gov@ri2660.gr.jp



ロータリーを实践し
みんなに豊かな人生を

感動の体験を!!

人々にも自身にも

Participate! 参加し、敢行しよう!!

2013-2014年度 国際ロータリー第2660地区

地区大会

第1日目

2014年

2月21日 金

大阪国際会議場 (グランキューブ大阪)

開会式 <5階メインホール> 14:00 開会
合同研修会 <5階メインホール> 15:10 開会

リーガロイヤルホテル

家族の集い <2階ペリドットの間> 15:30 開会
RI会長代理御夫妻歓迎晩餐会 <光琳の間> 18:00 開宴

第2日目

2014年

2月22日 土

大阪国際会議場 (グランキューブ大阪)

本会議 <5階メインホール> 13:00 開会
特別講演 <5階メインホール> 15:30 開会



「日本の進路と誇りある国づくり」
櫻井よしこ氏

ジャーナリスト、国家基本問題研究所理事長。
クリスチャンサイエンスモニター紙 東京支局の助手として
ジャーナリズムの仕事を始め、アジア新聞財団 DEPTH NEWS
記者、東京支局長、NTVニュースキャスターを経て、現在に
至る。
2007年にシンクタンク、国家基本問題研究所を設立し、国
防、外交、憲法、教育、経済など幅広いテーマに関して日本の
長期戦略の構築に挑んでいる。